

# 競技注意事項

- 1 審判は、2026年度日本陸上競技連盟規則によって行う。
- 2 招集について
  - (1) 招集場は、100mスタート後方テントに設ける。
  - (2) 招集完了時刻は、次のとおりとする。  
フィールド種目は、競技開始の30分前  
トラック種目は、競技開始の20分前
  - (3) 招集の手順
    - ① 出場選手は、招集場に掲示した実施種目の一覧表に、本人または代理人が出場する旨のチェック（自分のナンバーを○印で囲む）をする。
    - ② 最終コール（招集完了）時刻の10分前には招集場で待機し、本人が最終の点呼を受ける。その際に、アスリートビズスとスパイクのチェックを受けること。
    - ③ たとえ、本人のチェックがあっても、最終コールを受けないものは棄権とみなされ、出場できない。
    - ④ 最終コールの代理は認めない。
- 3 トラック競技について
  - 100mは、上位8名で決勝を行う。
  - 4×400mはタイムレース決勝で行い、組分けは均等割とする。
- 4 フィールド競技について
  - (1) 走幅跳は、3回の試技で上位8名を選出し、更に3回の試技を行う。
  - (2) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。  
男子（1m05）1m10ー1m15ー1m20ー1m25ー1m30  
以降は3cm単位で上げる  
女子（1m00）1m05ー1m10ー1m15ー1m20ー1m25  
以降は3cm単位で上げる  
（ ）は練習の高さ
  - (3) 走高跳は、はさみ跳びのみ有効とする。また、マットへの着地は足裏からとし、背・腰等からの着地は無効とする。
- 5 リレーのオーダー用紙は、プログラム冊子末尾にあるので、記入の上、競技者係へ競技開始の1時間前に提出すること。
- 6 開会式・閉会式は行わない。